

令和2年度
事業報告書及び附属明細書

社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会

令和 2 年度阿賀町社会福祉協議会事業報告書

(令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 3 1 日)

1 社協活動推進の管理・運営

本会の組織、事業、財政等の適正な運営を図り、総合的企画・連絡調整を行うため、理事会、評議員会、監事会等を開催した。

(1) 理事会

期日・場所等	審 議 事 項
第 1 回 6 月 9 日 やまぶきの里 多目的ホール 理事 6 名・監事 2 名 参加	【審議事項】 議案第 1 号～議案第 4 号 承認 議案第 1 号 令和元年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会事業報告について 議案第 2 号 令和元年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会収支決算について 議案第 3 号 令和 2 年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会補正予算について 議案第 4 号 令和 2 年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会定時評議員会の招集について 【報告事項】 (1) 社会福祉充実残額について (2) 社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会会長職務執行状況の報告について
第 2 回 決議の省略の方法による開催 理事 7 名同意	【審議事項】 議案第 5 号 同意 議案第 5 号 評議員選任・解任委員会委員の選任について
第 3 回 1 2 月 1 1 日 やまぶきの里 多目的ホール 理事 6 名・監事 1 名 参加	【審議事項】 議案第 6 号～議案第 7 号 承認 議案第 6 号 令和 2 年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会補正予算について 議案第 7 号 令和 2 年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会臨時評議員会の招集について 【報告事項】 (1) 社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会会長職務執行状況の報告について

<p>第4回 3月23日 やまぶきの里 多目的ホール</p> <p>理事6名・監事1名 参加</p>	<p>【審議事項】 議案第8号～議案第14号 承認</p> <p>議案第8号 社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会定款細則の全文削除と新たな定款細則の制定について</p> <p>議案第9号 社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会職員等給与の支給に関する規程の一部改正について</p> <p>議案第10号 社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について</p> <p>議案第11号 令和3年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会事業計画について</p> <p>議案第12号 令和3年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会収支予算について</p> <p>議案第13号 令和2年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会臨時評議員会の招集について</p> <p>議案第14号 社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会が経営する施設の長の変更承認について</p> <p>【報告事項】</p> <p>(1) 社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会会長職務執行状況の報告について</p> <p>(2) 令和3年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会組織体制について</p> <p>(3) 令和2年度第1回福祉サービス苦情解決委員会会議録について</p>
--	--

(2) 評議員会

期日・場所等	審 議 事 項
<p>定時評議員会 6月29日 やまぶきの里 多目的ホール</p> <p>評議員9名・監事2名参加</p>	<p>【審議事項】 議案第1号～議案第3号 承認</p> <p>議案第1号 令和元年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会事業報告について</p> <p>議案第2号 令和元年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会収支決算について</p> <p>議案第3号 令和2年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会補正予算について</p> <p>【報告事項】</p> <p>(1) 社会福祉充実残額について</p>
<p>臨時評議員会 12月18日 やまぶきの里</p> <p>評議員8名・監事1名参加</p>	<p>【審議事項】 議案第4号 承認</p> <p>議案第4号 令和2年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会補正予算について</p>

<p>臨時評議員会 3月30日 やまぶきの里 多目的ホール 評議員9名参加</p>	<p>【審議事項】 議案第5号～議案第8号 承認</p> <p>議案第5号 社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会職員等給与の支給に関する規程の一部改正について</p> <p>議案第6号 社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について</p> <p>議案第7号 令和3年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会事業計画について</p> <p>議案第8号 令和3年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会収支予算について</p> <p>【報告事項】</p> <p>(1) 社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会定款細則の全文削除と新たな定款細則の制定について</p> <p>(2) 令和3年度社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会組織体制について</p> <p>(3) 令和2年度第1回福祉サービス苦情解決委員会会議録について</p>
---	---

(3) 監事会

期日・場所	監 査 事 項
<p>5月18日 やまぶきの里 相談室 監事2名参加</p>	<p>1 監査の方法及びその内容</p> <p>各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査した。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討した。</p> <p>さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討した。</p> <p>2 監査の結果</p> <p>(1) 事業報告等の監査結果</p> <p>①事業報告等及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。</p> <p>②理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はない。</p> <p>(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果</p> <p>計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。</p>

(4) 阿賀町共同募金委員会運営委員会

期日・場所等	審 議 事 項
<p>第1回運営委員会 6月9日 やまぶきの里 多目的ホール 理事6名・監事2名 参加</p>	<p>【審議事項】 議案第1号～議案第3号 承認 議案第1号 令和元年度阿賀町共同募金委員会活動報告について 議案第2号 令和元年度事務費サービス区分・寄付金サービス区分 決算書(案)について 議案第3号 令和2年度地域助成計画(案)について</p>
<p>第2回運営委員会 3月23日 やまぶきの里 多目的ホール 理事6名・監事1名 参加</p>	<p>【審議事項】 議案第4号～議案第7号 承認 議案第4号 令和2年度赤い羽根共同募金運動実績報告について 議案第5号 令和2年度地域助成計画(助成額)の確定について 議案第6号 令和3年度共同募金運動計画(案)について 議案第7号 令和3年度事務費サービス区分・寄付金サービス区分 予算書(案)について</p>

(5) 会計実務実地指導

会計実務に関する定期的な指導を受け、決算処理等の適正化を図った。

期日・場所	指 導 内 容
5月8日 9月8日 1月14日 やまぶきの里 事務室	<p>[指導内容]</p> <ul style="list-style-type: none">① 財務三表整合性 財務三表間の整合性を各サービス区分において確認② 預貯金勘定・財産科目の残高について 預貯金勘定残高と各通帳・証書残高との一致を確認 その他、貸借対照表科目について不明残高がないことを確認③ 追加及び修正事項④ 社会福祉充実残額算定シート⑤ 決算処理（確認）<ul style="list-style-type: none">・減価償却・賞与引当金計上・計算書類に対する注記・附属明細書⑥ その他<ul style="list-style-type: none">・介護事業 損益状況・資金収支状況・監査概況 <p>[指導者]</p> <p>税理士法人さくら総合会計 新潟事務所 菊地陽亮</p>

2 社協各種事業

令和2年度事業計画に基づき、各種事業を適正に実施しました。

新型コロナウイルス感染症により「集う」手法による取り組みが制約されるなか、代替えや感染対策を実施したうえで事業に取り組んだ。特に地域のサロンには、「感染対策ガイドライン」を作成・配布し再開の支援を行ったが再開した地区は半数だった。

事業実施が困難な時期ではあったが、様々な関係機関と意見交換を進め、事業の課題などを洗い出し、今後の事業の進め方などを検討できた年度となった。

重点事業

地域のつながりの再構築

(1) 災害支援と地域福祉事業の連結

- ・洪水ハザードマップの更新に合わせ、対象地区の区長に社協の災害支援活動の説明を行い、「災害時の行動」「支援を受ける力を付ける」「身近な地域の共助」等を地域で話し合うよう働きかけを行ったが、「集う」ことが難しい状況だったため話し合いの場を持つことができなかった。今後は、いきいきサロンなどの身近な場から話し合うきっかけづくりを進めたい。
- ・高校福祉学習のなかで、災害支援と高校生を結び付けて、日ごろの支え合いに向かうために地域訪問活動を実施したが、実行性のある取り組みまで進められず、取り組みを進めるうえでの課題など新たな気づきを得られた。

あらゆる生活課題への対応

(1) 生活支援体制整備事業の取り組み

- ・様々な機関との意見交換により、新たな福祉サービスの創設も含め今後の取り組み方や手段、方向性の検討ができた。

(2) みんなでささエール事業の取り組み

- ・ボランティア活動参加のきっかけづくりを主体にした、ボランティアセンター事業での講座を企画し担い手づくりに向けて取り組んだ。
- ・事業の課題の検討を進め、利用者目線にたった使いやすい事業にするための方策の検討を行った。

権利擁護事業の取り組み

(1) 日常生活自立支援事業の推進

- ・判断能力が不十分で家計管理ができず支援を必要としている相談ケースが増えています。本人の権利擁護と家計支援により安定した生活基盤が築けるように、町地域包括支援センターと連携を図りながら、制度利用が適当な方に迅速に支援が届くよう努めた。

(2) 法人後見事業の推進

- ・本人の心身状況の変化による重要な場面においては、ケース検討会を積極的に活用し、本人の生活支援等についてチームアプローチや役割形成を図り、本人中心の支援に取り組んだ。

- ・町における成年後見制度の司令塔ともいえるべき中核機関である町成年後見センターと協働する仕組みづくりは取り組めなかったが、受任ケースでの関わりを通じて、引き続き仕組みづくりに向けて取り組んでいく。

赤い羽根共同募金運動の取り組み

(1) 寄付金活動の確保

- ・不用品バザー「阿賀町フリーマーケット」による寄付金が一定程度確保できるようになったため、イベント時の開催だけでなくやまぶきの里で一定期間開催するなどの工夫をしながら今年度も継続して開催しました。

(2) 生活支援ニーズへ向けた配分金事業の検討

- ・配分事業を見直し、より生活支援ニーズに係る事業へ配分することで赤い羽根共同募金の寄付意識の醸成に努めた。

介護保険事業の展開

- (1) 通所介護事業所は厳しい運営状況が続いていることから、各種加算等算定の見直しを図り、引き続き人員配置や運営費の経費節減・見直しを徹底した。また、地域に根ざし地域から必要とされる介護事業所を目指し、研修計画の充実や法人内連携に基づき専門性と質の高いサービスの提供に努めた。

- (2) 居宅介護支援事業所は、特定事業所加算Ⅱの算定を継続すると共に、複数の主任介護支援専門員を育成し、職員一人ひとりの専門性の維持・向上に努め質の高いケアマネジメントを提供した。また、介護保険制度等では対応できない複雑かつ深刻な生活課題の解決のため、関係機関等、多職種との連携・協働を図った。

- (3) 介護予防・生活支援サービス事業「ふれあいデイサービス阿賀」は、地域包括支援センターと連携し安定した利用者の獲得を図る。また、利用者が少ない地区については、体験利用等の働きかけを行い利用者の発掘に取り組んだ。そして様々な介護予防の取り組みと地域に沿った介護予防の展開を図った。

- (4) 介護予防・生活支援サービス事業「はつらつ健康クラブ」は、更に進化した形での運動やレクリエーション・認知症予防プログラム等を実施しながら、健康づくり生きがいの場を提供した。

地域住民に信頼され、安定した法人経営

- (1) 本会の認知度向上を目指し、法人としてのスピード感を持ったわかりやすく効果的な広報活動を実施するとともに、利用者その他の利害関係者に対する適正な情報提供に努め、地域住民に信頼される組織を目指した。

- (2) 内部管理体制を強化し、引き続き経営組織のガバナンス強化と事業運営の透明性の向上及び財務規律の強化に取り組んだ。

- (3) 限られた人材で最大限の効果が発揮できるよう、外部の階層別職員研修等を計画的に実施し、人材育成と定着を図った。

(4) 職員が心身ともに健康で、それぞれの能力を最大限に発揮できるよう働きやすい職場環境づくりに努めた。

※ () 内の数値は前年度実績となります。

(1) 介護予防通所介護・通所介護事業

※登録者数は令和3年3月末の実人数です

	津川デイサービスセンター (定員30人)	鹿瀬デイサービスセンター (定員25人)	上川高齢者生活福祉センター (定員30人)	ふれあいデイサービス阿賀 (定員20人)
登録者数(実人数)	88 (85)	68 (78)	77 (75)	47 (63)
利用延人数	7,674 (8,124)	6,403 (5,888)	6,487 (6,242)	2,250 (2,775)
1日平均利用者数	24.7 (26.2)	20.6 (18.9)	20.9 (20.1)	7.6 (8.5)
年間開設日数	310 (310)	310 (310)	310 (310)	241 (236)

(2) 居宅介護支援事業 (令和3年3月末の実績)

- ・ケアプランセンターやまぶき (ケアマネージャー5人配置)

ケアプラン作成数 要介護者：151名 (140名) 要支援者：65名 (77名)
事業対象者：3名 (9名)

(3) はつらつ健康クラブ

- ・実人数：141名 (128名) ・利用延人数：3,543名 (1,159名)

(4) 施設管理運営事業

① 阿賀町総合福祉保健センター「やまぶきの里」

	多目的ホール等	健康指導室	調理室	相談室	計
利用回数	71	3	15	2	91
延利用者数	2,904	42	76	5	3,027

各種検診、乳児健診、幼児健診、療育相談、各種会議講習会、行政相談、調理実習等

② 阿賀町老人福祉センター「さわやかホーム角神」

かもしか会 1回 10名
深戸元気クラブ 31回 218名
ふれあいデイサービス阿賀 49回 393名
計 81回 621名

③ 阿賀町高齢者生活福祉センター居住棟（高齢者生活支援ハウス）

・入居者数 3/31 現在 2名（夫婦：1世帯）

（５）生活支援受託事業

① 配食サービス事業 年間100回（99回）実施

	津川地区	鹿瀬地区	上川地区	三川地区	計
実人数	28 (24)	35 (29)	16 (13)	34 (33)	113 (99)
延人数	1,486 (1,563)	2,317 (1,883)	1,025 (883)	2,002 (2,022)	6,833 (6,351)

※学童クラブ等の掛け紙作成配達協力

② 寝具乾燥消毒サービス事業（年間6回実施）

	津川地区	鹿瀬地区	上川地区	三川地区	計
実人数	2 (4)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	4 (6)
延人数	12 (19)	0 (0)	12 (10)	0 (0)	24 (29)

③ 訪問理美容サービス事業

	津川地区	鹿瀬地区	上川地区	三川地区	計
実人数	2 (1)	0 (0)	7 (5)	0 (0)	9 (6)
延人数	4 (1)	0 (0)	18 (10)	0 (0)	22 (11)

④ 生活支援移送サービス事業

	津川地区	鹿瀬地区	上川地区	三川地区	計
実人数	14 (21)	19 (14)	16 (19)		49 (54)
延人数	37 (57)	60 (75)	69 (54)		166 (186)

※三川地区：東蒲原福祉会受託

(6) 啓発宣伝活動

社協だより「よつば」 年5回(年5回)発行
ホームページ、フェイスブック等

(7) 第70回新潟県民福祉大会への参加(新潟市)10月14日 参加者10名

(8) 諸会議

- ・共募助成審査委員会 令和2年6月12日(委員5名参加)
令和3年3月22日(委員5名参加)
- ・福祉サービス苦情解決委員会 令和3年2月10日(委員6名参加):会議録HP掲載

(9) 社会福祉協議会会費

	件 数	金 額
一般会員	2,632 (2,681)	1,279,605 (1,301,936)
賛助会員	158 (146)	161,000 (149,500)
特別会員	106 (111)	337,000 (361,000)
計	2,896 (2,938)	1,777,605 (1,812,436)

(10) 愛の協力運動(東蒲原保護司会の会費集金協力) 2,515件(2,603件)
856,526円(886,623円)

(11) 地域福祉推進事業(いきいきサロン事業)

	津川地区	鹿瀬地区	上川地区	三川地区	計
実施地区数	5 (9)	4 (7)	2 (5)	7 (14)	18 (35)
延回数	40 (78)	18 (51)	12 (49)	26 (115)	96 (293)
延参加者数	401 (807)	156 (417)	133 (684)	251 (1,484)	941 (3,392)

(12) みんなでささエール事業

- ・利用者実人数 17名(7名) ・活動延件数 106件(185件)
- ・活動者延人数 105名(265名) ・活動延時間 61.5時間(137.5時間)
- ・除雪機貸出 11件(0件)

(13) ボランティア育成事業

登録者数 173名 (166名)

活動内容

- ・配食サービス 実人数55名 活動者延べ1,226名
- ・ボランティアサロン (ふき取り布作成、切手整理、手芸) 9回 98名
- ・ボランティアスクール (冬休みのみ) 11名
- ・福祉学習 津川小学校4年/防災 (2時間) 福祉学習 (4時間) 28名
阿賀黎明高校1年/福祉学習 21名 2年/地域学 28名
- ・キッズサロン 20名 (一般13名/学生7名)
(新型コロナ感染予防関連ボランティア)
- ・手作りマスク製作ボランティア 41名 町内小学校へ寄贈605枚
町内福祉事業所188名分寄贈

ボランティア講座・研修会

- ・傾聴ボランティア 喫茶ボランティア交流会 7名
- ・きっかけ講座 (門松づくり) 18名
- ・シニアいきいき講座 ①スマホ教室 (2回) 34名
- ・シニアいきいき講座 ②お片付け講座 30名
- ・配食ボランティア交流会 津川6名 上川7名 三川9名

(14) 共同募金配分金事業

- ・キッズサロン事業 9回 (12回) 実施 215名 (299名)
内訳 子ども:116名 (169名) /保護者:99名 (130名)
- ・温泉サービス 1回 (5回) 実施 8名 (89名)
- ・身体障がい者等タクシー券利用料金助成 発券56名 (35名) 250枚 (334枚)
- ・ブックスタート事業 11回 (12回) 実施 27名 (37名)

・さわやかとおりみち (花いっぱい) 運動

	津川	鹿瀬	上川	三川	合計
地区	0 (1)	4 (7)	2 (3)	4 (5)	10 (16)
学校等	2 (1)	0 (0)	2 (1)	2 (2)	6 (4)
施設	0 (2)	1 (2)	0 (2)	1 (1)	2 (7)
その他	1 (1)	0 (0)	3 (4)	9 (12)	13 (17)

(15) 小口資金貸付事業

地 区	津 川	鹿 瀬	上 川	三 川	計
当年度新規貸付	1 (2)	1 (2)	4 (2)	3 (5)	9 (11)
当年度完了	0 (2)	0 (1)	0 (0)	2 (2)	2 (5)
償還中	1 (0)	2 (1)	5 (2)	3 (3)	11 (6)
長期滞納者	1 (0)	1 (0)	1 (1)	2 (2)	5 (3)

(16) 生活福祉資金貸付事業

- ・緊急小口資金（新型コロナ特例貸付） 8名
- ・総合支援資金（新型コロナ特例貸付） 2名
- ・緊急小口資金 1名

(17) 日常生活自立支援事業（令和3年3月末の実績）

地 区	津 川	鹿 瀬	上 川	三 川	計
件 数	3 (3)	1 (1)	2 (2)	0	6 (6)

- ・生活支援員登録者数：4名 実働者数：2名
- ・県社協実施状況調査：10/16
償還状況及び個別ケース検討

(18) 法人後見事業（令和3年3月末の実績）

- ・受任件数：後見類型7件、保佐類型1件、補助類型1件
(昨年度末：後見類型6件、保佐類型1件)
- ・法人後見事業運営委員会開催：受任審議 受任状況報告 9/18（3名参加）
- ・報酬実績：2,373,000円（2,077,000円）

(19) 赤い羽根共同募金

	件 数	金 額
戸別募金	2,567 (2,620)	2,269,930 (2,274,410)
法人募金	80 (81)	384,000 (388,000)
学校募金（保育園含）	7 (5)	42,228 (40,098)
職域・その他（窓口募金等）	30 (12)	282,043 (348,929)
計	2,684 (2,718)	2,978,201 (3,051,437)

(20) 助成団体（3団体）

- ①町老人クラブ連合会 ②身体障害者福祉協会 ③手をつなぐ育成会 ※各 60,000 円助成
④社会福祉協議会 ※2,384,619 円助成

(21) 役職員研修等実施（参加）状況

別紙資料を参照

事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細は作成しない。

社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会